平成27年度 関東高等学校男子バスケットボール大会兼 第69回 関東高等学校男子バスケットボール選手権大会 <1回戦>

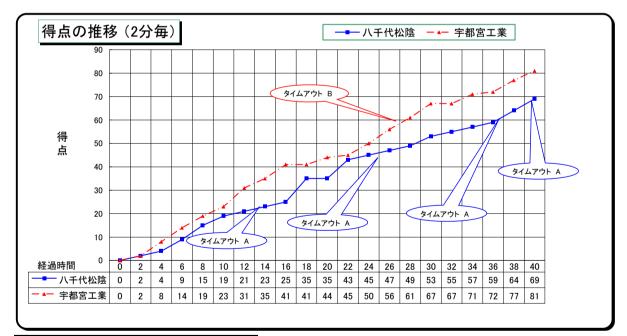
	ひたちなか市総合運動公園総合体育館			大会1日目	Bコート	第2試合 10:30~
< f- 4A> 八千代松陰 + 葉	69 {	16 18	1Q 23 2Q 21 3Q 23 4Q 14	81	< ۶ –4B 宇	> <mark>都宮工業</mark> 栃木

主審: 針生 淳男(指名) 副審: 小林 大輝(茨城)

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
0	4	若狹 光汰	12	2	2	2	4
0	5	君塚 圭将	14	2	3	2	4
0	6	藤谷 圭吾	7	1	2		3
0	7	宮田 耕平	4		2		
0	8	大橋 路哉	24		12		4
0	9	アハマート゛スィナ	2		1		3
0	10	福井 達登	6		3		3
	11	小林 雄吾					
0	12	渡辺 亮生					
0	13	松永 真生					
0	14	西山 竜義					
	15	倉野 峻輔					
	16	山口 文太					
0	17	渡部 匠		•			1
	18	楠 浩祐					
Π-	ーチ	堀田 貴司					
	合計			5	25	4	22

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
0	4	稲葉 康平					
0	5	鈴木 翔太	10		5		4
0	6	小林 大地					
0	7	ロンコ゛・タ゛ニエル	19		9	1	2
0	8	深田 匠満	13		5	3	3
0	9	残間 巧人					
0	10	玉田 有輝	15	1	4	4	3
0	11	廣橋 康之					1
	12	阿部 夏也					
	13	瀬戸下 竜也					
	14	宮﨑 和樹					
	15	打田 洋平					
0	16	渡辺 翔太	24	2	7	4	1
0	17	安納 駿					
	18	北條 大樹					
п	ーチ	千村 隆					
	-	合計	81	3	30	12	14

◎:スターター / ○:出場 /3P:3点シュート(本数) / 2P:2点シュート(本数) / FT:フリースロー(本数) / Foul:パーソナルファウル



戦 評 記入者: 永岡 真一

第1P、八千代松陰(以下松陰)、宇都宮工業(以下宇都宮工)共にマンツーマンディフェンスでスタートする。宇都宮工は⑤鈴木のジャンプシュートや⑦ダニエルのインサイドプレーで得点する。一方、松陰は⑧大橋のジャンプシュートや3pシュートで得点する。宇都宮工は残り7分に2-2-1のゾーンプレスを仕掛け、松陰にプレッシャーをかける。松陰は宇都宮工のゾーンプレスにかかり、パスミスを連発するが、⑧大橋のジャンプシュートで得点する。一方、宇都宮工は⑦ダニエルのインサイドを中心に⑧深田のジャンプシュートもあり、得点を重ねていく。両チームとも一歩未達らず23-19の宇都宮エリードで第1Pを終える。

も一歩も譲らず、23-19の宇都宮エリードで第1Pを終える。 第2P、宇都宮エは第1Pと同様にゾーンプレスをしかけ、松陰のミスを誘い、インサイドの⑤ダニエルを中心にしたフォーメーションプレーで得点し、10点差となったところで松陰は残り7分にたまらずタイムアウト。直後松陰は⑧大橋が得点するも流れが変わらず、宇都宮エは⑦ダニエルのインサイドや⑧深田の得点で点差を広げ、44-35とリードして前半を終えた。

のインサイドでの深田の特点で点差を払け、44-30とリードでで前子を終えた。 第3P、松陰は⑩福井のインサイドブレーや⑧大橋の連続得点で一時、2点差まで差を詰める。しかし、宇都宮工の⑩渡辺のドライブインや連続 3pなどで得点を重ねられ、残り4分、12点差となったところで松陰はタイムアウト。その後は松陰は2-3のゾーンを仕掛けるも流れが変わらず、 宇都宮工は⑯渡辺のドライブインなどで得点を重ね、67-53の宇都宮エリードで第3Pを終えた。 第4P、宇都宮工は⑯渡辺がジャンプシュートやドライブインなどで着実に得点していく。一方、松陰は⑩福井のインサイドプレーや⑧大橋の

第4P, 宇都宮工は⑯渡辺がジャンプシュートやドライブインなどで着実に得点していく。一方, 松陰は⑩福井のインサイドプレーや⑧大橋のジャンプシュートで得点をするが, なかなか差は縮まらない。宇都宮工は⑯渡辺とインサイドの⑤ダニエルが得点を重ねる。終始ゲームを有利に進めた宇都宮工が81-69で勝利した。